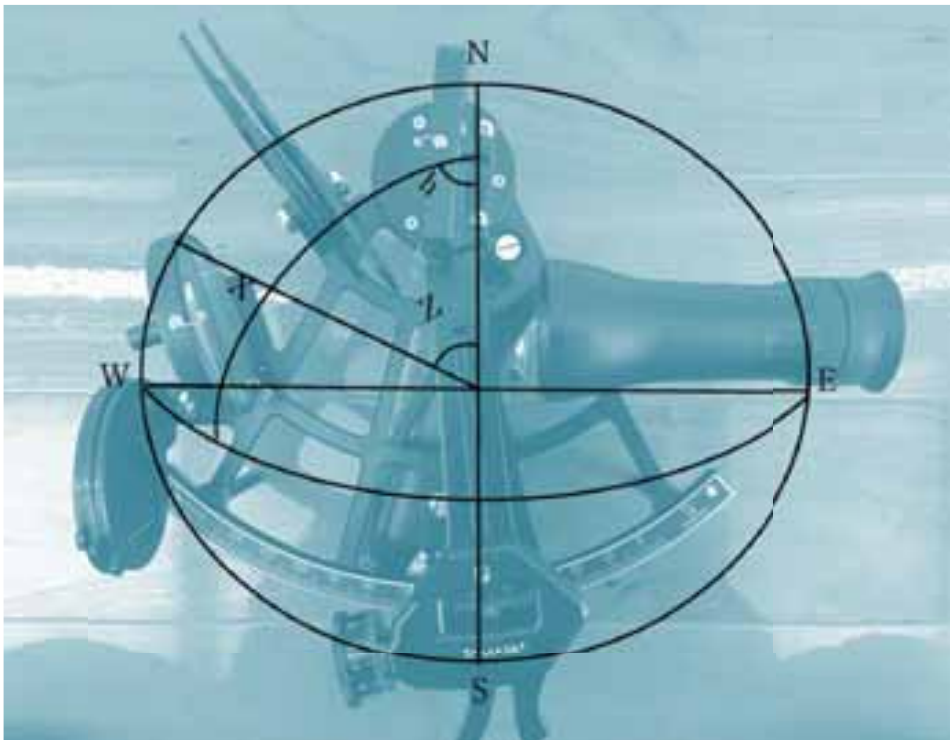


サイバーリスクに 注意



もう一度、天文航法を検討？

ECDIS 使用中に GPS(全地球測位システム) にシステム障害が生じた場合に、
代替手段を準備していますか？



ICS Bridge Procedure Guide(3.11.3 ECDIS 上の航海計画の監視) によれば、
特に適切な見張りの支障となるような場合、ECIDS への過度な依存は避けるべきとあります。

船橋掲示

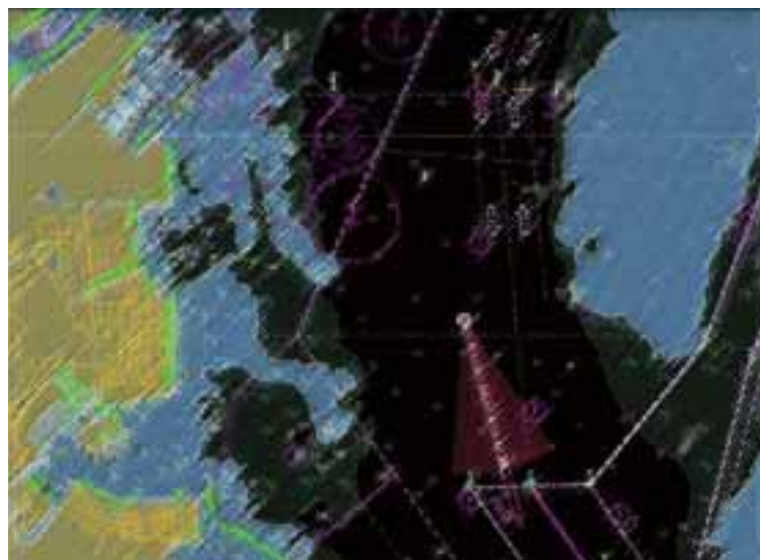
サイバーリスクに 注意



ECDISのGPSの 位置データは正確？

航海士は、次の重要性に留意する必要があります。

- GPS は、妨害電波等のため正確な位置を表示しないことがあること。
- 目視によるクロストラック(XT)及びレーダーとのレーダーオーバーレイによる定期的な本船位置の確認。
- 会社の航海当直手順の再確認。



ICS Bridge Procedure Guide によれば、ECDIS は安全な航海のための支援装置。つまり、ECDIS 自体は安全な航行を行っているわけではなく、安全航行という船長や当直航海士の責務を緩和するに過ぎません。

船橋掲示



JAPAN P&I CLUB

サイバーリスクに 注意



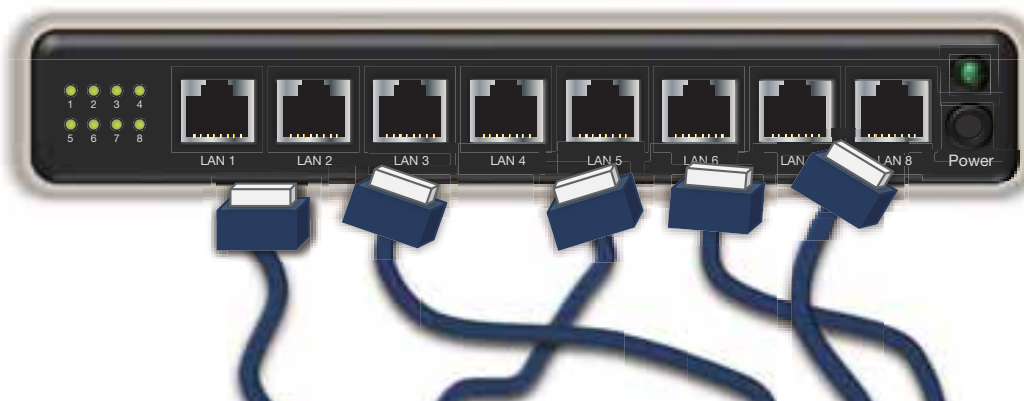
乗組員は、 システムの統合者ではないよね？

船主の許可なく、乗組員により LAN ケーブルを交換した結果、船内のコンピュータベースのシステムが誤動作を引き起こした。

IACS UR E22(Rev.1) は、監視システムといった機械システムに使用されるコンピュータベースのシステムの構成および機能に関連する要件を規定する。

3.3.2. 変更管理

船舶所有者は、ソフトウェアおよびハードウェアの変更管理に必要な手順書が船上に存在し、また、ソフトウェアの変更/更新がその手順書に従って実施されていることを保証する必要がある。運用段階におけるコンピュータベースのシステムに対するすべての変更履歴は、記録し、履歴を確認できるようにする。



全ての乗組員及び訪船者は、
本船のシステムのセキュリティ手順に厳密に従うこと。

サイバーリスクに 注意



本船のPCに対してスキャンを使用して、
制限を設けていますか？

U ウイルス対策ソフトウェアの定期的な更新同様、承認された者のみが使用する。

S 使用するときにはいつでも、スキャン機能を使用する。

B 港内では本船PCに対して立ち入り制限を設け、USBの使用にはそのリスクを検討する。

USB メモリー接続によって、業務 PC にウイルス感染することが一般的なウイルス感染の根本原因となっている。

乗組員全員がリスクに十分に留意しなくてはならない。

公共スペース、船橋、士官室および機関制御室掲示



JAPAN P&I CLUB



著者近影

日本船主責任相互保険組合
ロスプリベンション推進部
マネージャー 日野岳彦



JAPAN P&I CLUB
日本船主責任相互保険組合

ウェブサイト <http://www.piclub.or.jp>

東京本部 〒 103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2 丁目 15 番 14 号 Tel : 03-3662-7229 Fax : 03-3662-7107
神戸支部 〒 650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通 5 番地 商船三井ビル 6 階..... Tel : 078-321-6886 Fax : 078-332-6519
福岡支部 〒 812-0027 福岡県福岡市博多区下川端町 1 番 1 号 明治通りビジネスセンター 6 階 ... Tel : 092-272-1215 Fax : 092-281-3317
今治支部 〒 794-0028 愛媛県今治市北宝来町 2 丁目 2 番地 1 Tel : 0898-33-1117 Fax : 0898-33-1251
シンガポール支部 80 Robinson Road #14-01 SINGAPORE 068898 Tel : 65-6224-6451 Fax : 65-6224-1476
Singapore Branch
JPI 英国サービス株式会社 5th Floor, 38 Lombard Street, London EC3V 9BS U.K. Tel:44-20-7929-3633 Fax : 44-20-7929-7557
Japan P&I Club(UK) Services Ltd